



「尚徳」 5月号 第584号 令和3年5月26日

鳥取大学附属小学校 学校便り

<https://sho.fuzoku.tottori-u.ac.jp/>

題字「尚徳」は、住川英明（元校長）



「学び」について考える

副校長 葉狩 学

現在、昨年の全国一斉緊急事態宣言を超える感染状況であり、感染力の強い変異株が全国で猛威を振るっています。そんな中、子供たちが元気いっぱい学校生活を送る姿を見ていますと、本校教育が保護者の皆様にしっかりと守り支えられていることを実感いたします。本校教育へご理解とご協力をいただいていることに感謝を申し上げる次第です。

さて、学校では「教育」にかかわる様々な用語を使います。例えば、「教育」一つとってみてもプログラミング教育、外国語教育、教科教育…様々な「〇〇教育」があります。また、「学び」（主体的・対話的で深い学び、学びの質…）、「学習」（学習指導要領、家庭学習…）、「勉強」（勉強方法、勉強時間…）については特によく使う用語です。様々な捉えがありますが、「学び」の語源は「まねる」という説があり、手本になるものをまねて知識や技術を身に付けること、「学習」とは系統的・計画的に学ぶこと、「勉強」とは「身に付けるべきことを」（分からせたいことや学ぶべきこと）を想定して、教えに従って身に付けるものということができます。どれも小学校教育で大切なものですが、中でも「学び」に注目すると、「学び」は自分で本当だと思うことを楽しみながら探求していくこと、自分から「こうありたい」自分になることでもあります。学校では、学んだことが子供たちの「生きる力」となって、明日に、そしてその先の人生につながってほしい。これからの社会が、どんなに変化しても予測困難になっても、自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考え、判断して行動して、それぞれに思い描く幸せな人生を実現してほしい。そして、明るい未来をともに作っていく人になってほしい。そんな願いをもって、日々の学校教育を行っています。

ぜひご家庭でも、「学び」を通じて、「何を学ぶのか」「何ができるようになるのか」「どのように学ぶのか」お子さんの発達段階に合わせてお話をされてみてはいかがでしょうか。

参考: 文部科学省 学習指導要領周知・広報ツール

6月の行事予定

1日 (火) 鳥取大学記念日	15日 (火) おはようおはなしの会 (下学年) 眼科検診 (対象児童)
2日 (水) 【A週】 記名調べ 夏服衣替え 委員会活動	16日 (水) わくわくタイム 職員会議
3日 (木) 研究日 (授業研究会)	17日 (木) 1・3・5年知能検査 学校評議員会
4日 (金) 歯と口の健康週間 (～28日) 4年「森の学校」保護者説明会・ 学年懇談会	21日 (月) 【B週】 研究日
7日 (月) 【B週】	23日 (水) 短縮5校時後下校・個別懇談
8日 (火) 1年1組附幼小交流 プール使用開始	24日 (木) 短縮5校時後下校・個別懇談
9日 (水) 研究日 (授業研究会)	25日 (金) おはようおはなしの会 (上学年) 短縮5校時後下校・個別懇談
10日 (木) 1年2組附幼小交流 集金引落日	28日 (月) 【A週】
14日 (月) 【A週】 研究日 (授業研究会)	30日 (水) 避難訓練



感染症対応等で予定が変更されることがあります。ご了承ください。

学校の様子・子供の様子

*** 砂の学校 ***

4月30日(金)に、「砂の学校」を行いました。この行事は、子供たちが鳥取砂丘の大自然に触れること、また、学年を解いた縦割班の「わくわく班」で活動することで異学年同士の交流を深め協力することを目的にしています。

当日は、まず鳥取砂丘の入り口にバスで移動し、きょうだい学年で決めたペアで砂丘を歩きました。学年によっては「馬の背」と呼ばれる急な砂丘に登りながら歩くなど、砂丘を満喫しました。

砂丘の西側には松林があります。そこまで歩いたところで全校が集まり、今度は、下学年、上学年でゲームをして楽しみました。

下学年は、「まつぼっくりひろい」をしました。制限時間に、どれだけたくさんのまつぼっくりを集められるかを競うゲームです。子供たちは、松林の中をまつぼっくりを探して夢中になって歩き回っていました。

上学年は、「砂もり競争」をしました。どれだけ高い砂山を作れるかを競うゲームです。砂ですから、すぐに崩れてしまい、なかなか思うように高く盛ることはできません。そこをどうみんなで協力して高くするか、チームワークが問われるゲームでした。

ゲームが終わったら、なかよし班ごとに弁当を食べました。ところが、この辺りから雲が広がってきました。弁当を食べ終わるころには、雨が落ちてきて予定より早めに学校に帰ってくることになりました。最後は慌ただしいところもありましたが、子供たち同士でたくさん交流を図ることができ、また鳥取砂丘を満喫できた一日でした。



きょうだい学年で歩きます



まつぼっくりひろい



砂もり競争

*** 教育実習 ***

5月10日(月)から21日(金)まで、教育実習が行われました。この教育実習は、本校の校則にも挙げられ、次世代の教師を育てる大切な職務の一つとなっています。また、子供たちも、実習生が来るのを楽しみにしており、特に実習初日などは、どの教室でも、わくわくうきうきして実習の先生が教室に入ってこられるのを待っていたり、どんなあいさつをされるのかなと興味津々で話を聞いたりする姿が見られました。

この2週間は子供たちにとって、附属小学校の先生とは違う先生と出会い、その先生から学ぶ貴重な経験となりました。



*** おはようおはなしの会 ***

今年度も、おはようおはなしの会のみなさんの読み聞かせが始まりました。この読み聞かせは、月に2回、下学年と上学年に分かれて朝自習の時間に開催されています。おはなしの会の会員には、附属小学校の保護者の皆様、さらには保護者のOBの皆様がおられ、子供たちに読み聞かせをしたい絵本を選んだり、読み聞かせの勉強会をされたりしてくださっています。また、副校長や教頭も読み聞かせに参加し、子供たちはいろいろな大人の方の読み聞かせを聞いて楽しんでいます。子供たちの豊かな読書環境をつくり、情操教育の一翼を担ってくださっています。新しく会員になってくださった方もおられ、ますます充実した読み聞かせとなることと思います。

